

(臨床研究に関するお知らせ)

高槻病院に入院歴のある成人患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

リハビリテーション部門における EWS 活用体制とその効果の検討

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 科長 上原 光司

3. 研究の目的と意義

本研究の目的は、Early Warning Score (EWS) による高リスク患者情報をリハビリテーション部門内で毎朝共有する体制がリハビリテーション医療実施中のインシデント発生に与える影響を明らかにすることです。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの期間において、リハビリテーション科が通常診療していた日に、EWS (Early Warning Score) により高リスク (スコア 7 点以上) と判定されていた入院患者さん。

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、EWS (Early Warning Score) とその日のリハビリテーション内容に関する情報です。

EWS スコア (数値) 抽出日 (スクリーニング対象日) スコアを構成する各項目 (呼吸数、意識レベル、血圧など)

リハビリ処方の有無 (有/無) 実施日、単位数

インシデント発生の有無 (あり/なし)、発生日時、分類 (急変/転倒/点滴抜去/バイタル異常など)

(5) 方法

リハビリテーション医療中に発生したインシデントレポート件数およびその内訳、EWS7 点以上の患者に関する報告、対応状況の変化を評価させていただきます。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 試料・情報の二次利用

二次利用はしません

9. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

10. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科

担当者：上原 光司

住所：大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

TEL：072-681-3801 FAX：072-682-3834

E-mail：uehara.kouji@aijinkai-group.com